

| 平成30年度第3回青森警察署協議会議事録 | |
|----------------------|---|
| 開催日時 | 平成31年2月5日(火) 午後3時30分～午後4時50分 |
| 開催場所 | 青森警察署4階講堂 |
| 出席 | 委員 鳴海会長以下10人(欠席2人) |
| 警察署 | 署長以下13人 |
| 開催内容 | |
| 1 | 開会 |
| 2 | 協議会会長挨拶 |
| 3 | 署長挨拶 |
| 4 | 報告(青森県警察署協議会代表者会議) |
| 5 | 議事 |
| | (1) 青森警察署の活動状況 |
| | (2) 交通死亡事故検証 |
| | (3) 平成30年度部門別取組目標の達成状況 |
| | (4) 2019年度部門別取組目標(案)の策定 |
| 6 | 委員からの意見要望、質問について |
| | 特殊詐欺の最近の傾向と手口について教えてほしい。 |
| | (回答) 当署管内においては、架空請求詐欺が増加傾向にあり、手口としては |
| | ・アダルトサイト等有料サイト利用料名目の被害が増加しました。 |
| | 被害金の交付形態としては |
| | ・現金手交及び口座振込型から、電子マネー型に移行の傾向が見られます。 |
| | 今後も、警察として、発生傾向を踏まえつつ、手口等の変化に対応しながら対策を講じていきます。 |
| | 組織的な健康管理対策において、定期健康診断及び要精検者の実施率100%を実現していることは、大変良いことである。今後も、継続して実施してもらいたい。 |
| | 若手警察官の早期育成につき、やる気のある若手警察官に対し、「スキルアップスクール青雲」を実施したとのことで、効果的であると思うが、出席率はどのくらいになっているのか？ |
| | (回答) 「スキルアップスクール青雲」は昨年10月から11月の2か月で10回開催しており、若手警察官は延べ158人が参加しています |
| | ストーカーやDV等の人身安全事案の対応において、「情報共有」を行っていると感じたが、どのように行っているのか？ |
| | (回答) 被害申告、相談の段階で、刑事部門と生活安全部門の捜査員が合同聴取を行い、情報共有を図っています。 |
| | また、毎朝、幹部会議を行っており、その中で新規把握、継続中の事案に関し、報告等がなされ、幹部間で情報共有を図りながら適切な指示 |

を行っています。

最近、「あおり運転」のニュースを耳にするが、「あおり運転」に遭遇した場合の対処方法は？

(回答) あおり運転の被害を受けた場合は、車を停止させ、相手の車をやり過ごし、ナンバーなどわかる範囲で、110番通報をしてください。

あおり運転の相手に追い込まれた場合は、車両から出ることなく、車内で110番通報を行うとともに、ドライブレコーダー、携帯電話、スマートフォンのカメラ等で、相手の動向を撮影し、証拠保全を図ってください。

コンビニ等人がいる場所へ避難することも有効です。

前回の協議会で要望したカーブミラーが早々と設置されたことから、交差点に進入する際、確認がスムーズになり、今後、事故の発生はなくなるものと思う。

(回答) カーブミラーの整備について道路管理者の所管ですが、危険箇所を一つでも減らすため、今後も各道路管理者に対し、カーブミラーをはじめとする交通安全施設整備の働きかけを行っていきます。

青森市内の信号があるT字路交差点において、交差点に面する駐車場から車両が交差点内を横断し、危うく事故になりかけたと聞いている。T字路交差点のため、駐車場側に面する信号はない状況で危険である。

(回答) お尋ねの交差点については、道路診断を実施し、町会からも要望があり、今後も関係機関・団体に働きかけ、事故防止に努めていきます。

7 署長総括

8 感謝状贈呈式

本年5月末で任期満了となる委員5人に対し、多年にわたる業務運営に係る功労により感謝状を贈呈。

9 閉会

